



企業と連携した地域課題、SDGs課題の解決に向けて

自治体の抱える社会課題の発掘・分析・事業化に向けた
ワークショップ

近畿経済産業局は、「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に向けた取組を促進するため、自治体と企業の官民連携によるビジネスベースでの社会課題解決の促進を目的に、自治体職員の方々を対象に、ビジネス視点の伴った社会課題の「見える化」するプロセスを実際に体験するワークショップを下記のとおり開催します。

自治体課題の「見える化」から企業との共創に向けたマッチング支援事業を展開する企業・団体からコーディネーターをお招きして開催しますので、地域の抱える社会課題の設定に向けた具体的なプロセスへの理解を深めていただく機会として、ぜひご参加ください。

テーマ	高齢化 ・ 介護福祉
開催日時	2021年 8 月 3 日（火） 14:00 ～ 16:00
コーディネーター	一般社団法人 Urban Innovation Japan 代表理事 吉永 隆之氏 ほか
開催方法	ハイブリッド開催（予定） ※リアル会場は関西大学梅田キャンパスを予定しています。 ※オンラインのみの開催に変更する可能性があります。
参加対象	・ SDGsや地域の抱える社会課題の解決にすでに取り組んでいる自治体の方 ・ SDGsや地域の抱える社会課題の解決にこれから取り組みたい自治体の方
参加条件	ワークショップ開催までに、準備シートへのご記入・事前提出をお願いします。
定員	10自治体（先着順） ※1自治体につき、2名までとさせていただきます。
参加費	無料

プログラムの詳細、コーディネーターの紹介は次のページへ

参加登録
お問合せ

ワークショップにご参加をご希望の方は、「①所属組織名 ②部署名 ③役職 ④氏名
⑤電話番号 ⑥メールアドレス」をご記入の上、以下のメールアドレスへご送信ください。

近畿経済産業局 通商部 国際課（田村、小谷）

Tel : 06-6966-6031

Mail : kin-kokusaiinfo@meti.go.jp

Sustainable Development Goals

プログラムとコーディネーターの紹介



第2回

2021年 **8** 月 **3** 日（火） 14:00～

テーマ

高齢化 ・ 介護福祉

コーディネーター

一般社団法人Urban Innovation Japan

代表理事 吉永 隆之 氏 他

プログラム

STEP 1 : 事例の共有

Urban Innovation Japanでも民間企業とともに介護福祉の分野の課題解決に向けた実証事業を行ってきました。STEP 1 では、講義形式で、これまでの取り組みの成果や失敗事例を共有し、各自治体で明日から使える知識を持ち帰っていただければと思っています。

STEP 2 : ワークショップ

STEP 2 は、個人ワークと参加者同士の意見交換を実施します。Urban Innovation Japanで実施している課題ブラッシュアップの手法や、KPIの設定手法などを用いて、自分のやりたいことや、困っていることを、どのように民間企業を巻き込んで形にし、継続した事業にできるのかを考えます。

Urban
Innovation
Japan
の取り組み

- Urban Innovation Japan（以下、「UIJ」という。）は、自治体とスタートアップ企業が協働し、行政課題や地域課題を解決しながら新サービスを開発し、ビジネス創出を目指すオープンイノベーションプラットフォームを運営しています。
- 神戸市において、神戸経済の活性化を目指し、スタートアップ・ベンチャー企業と市職員が協働し、同市の抱える行政課題等を解決する国内自治体初のプロジェクトとして、2017年度より取組を開始。
- 2019年度下期より、日本全国に活動の場を広げ、これまで12自治体と60件近い実証事業を実施し、事業継続率40%超を達成しています。

UIJのHP ⇨ <https://urban-innovation-japan/>

